

製品名: NFIB/NF1B2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84230**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	47 kDa

抗原情報

遺伝子名	NFIB/NF1B2
別名	CTF; HMGIC/NFIB; NF-I/B; NF1-B; NF1B; NF1B2; NFI-B; NFI-RED; Nfib; NFIB2; NFIB3;;NFIB type
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O00712
免疫原	ヒト NFIB 型由来の合成ペプチド

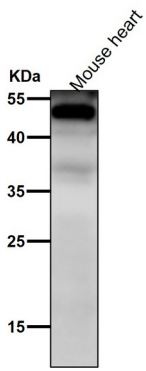
背景

脳の正常な発達に不可欠な GFAP の転写活性化因子。ウイルスおよび細胞のプロモーター、およびアデノウイルス 2 型の複製起点に存在する回文配列 5'-TTGGCNNNNNGCCAA-3' を認識して結合します。これらのタンパク質は、個別に転写と複製を活性化することができます。

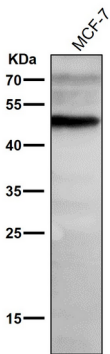
研究分野

-

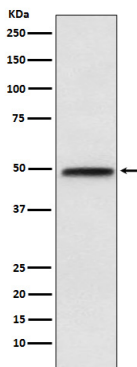
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



NIH/3T3 細胞溶解物中の NFIB / NF1B2 発現のウェスタン プロット解析。